エコアクション21
認証番号　0010899

昭和建設株式会社

# 環境経営レポート

２０２３年度

（対象期間　２０２３年８月～２０２４年７月）

２０２４年９月３０日発行
２０２４年１１月８日改版

# 1．組織の概要

## 1）事業所名及び代表者名

昭和建設株式会社　　代表取締役　入角　博道

## 2）所在地

東京都府中市八幡町1丁目17番14

## 3）環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者　　常務取締役　富田　琢也
担当者　　総務課　　今元　理恵子
連絡先　　電話　　042－363－2168
　　FAX　　042－365－5785
電子メール　　imamoto@e-shouwa.com
ホームページ　　http://www.e-shouwa.com/
産廃情報ネット　　http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u2.php?UserID=220598

## 4）事業内容

一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業
建設業

## 5）事業の規模

（8月～7月）

| | 事業規模 | 単位 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 一般廃棄物排出量 | kg | 536 | 529 | 500 | 513 | 502 | 497 |
| | 受託した廃棄物収集運搬量 | t | 1,244 | 707 | 693 | 549 | 623 | 1,038 |
| | 廃棄物収集　売上高 | 百万円 | 141 | 127 | 178 | 183 | 227 | 256 |
| | 工事等の件数 | 件 | 59 | 54 | 61 | 56 | 39 | 40 |
| | 建設業　売上高 | 百万円 | 497 | 515 | 611 | 517 | 476 | 533 |
| | 建設業　産業廃棄物 | kg | 25 | 2,167 | 28 | 85 | 100 | 0 |
| | 従業員数 | 人 | 39 | 39 | 39 | 39 | 40 | 40 |
| | 床面積 | $m^2$ | 338 | 338 | 338 | 338 | 338 | 338 |
| CO2減項目 環境経営削 | 電　気　　使用量 | kWh | 7,396 | 7,565 | 6,297 | 6,130 | 6,067 | 6,637 |
| | ガソリン　使用量 | L | 6,984 | 7,076 | 7,554 | 7,195 | 4,520 | 4,290 |
| | 軽　油　　使用量 | L | 11,104 | 10,792 | 11,183 | 8,901 | 10,691 | 12,034 |
| | 水　　使用量 | $m^3$ | 345 | 238 | 230 | 211 | 216 | 224 |
| | **年間　CO2排出量** | kg-CO2 | **48,861** | **48,336** | **49,243** | **40,444** | **38,069** | **41,001** |

## 6）事業年度

8月～7月

## 7）情報公表項目

(1)法人設立年月日　　昭和44年12月1日　設立
(2)資本金　　2000万円
(3)実施体制　（組織図）　　別紙-1
(4)許可一覧　　別紙-2

## (4)許可一覧　　別紙-2

一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬業

| 許可地区 | 許可区分<br>廃棄物の種類 | 許可番号 | 許可年月日 | 有効期限 |
|---|---|---|---|---|
| 東京都 | 産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）<br>汚泥、廃プラスティク類、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス･コンクリート･陶磁器くず、がれき類 | 第13-00-019270号 | 2023年6月1日 | 2030年5月31日 |
| 栃木県 | 産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）<br>廃プラスティク類 | 第00900019270 | 2023年9月15日 | 2030年9月14日 |
| 神奈川県 | 産業廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）<br>汚泥、廃プラスティク類、木くず、繊維くず、金属くず、ガラス･コンクリート･陶磁器くず、がれき類 | 第01403019270 | 2024年3月30日 | 2031年3月29日 |
| 府中市 | 一般廃棄物収集運搬業（積替え保管を除く）<br>事業系一般廃棄物（可燃ごみ） | 5府生資許可第22号 | 2024年3月26日 | 2026年3月25日 |

※ 積替え保管施設はありません

建設業

| 許可 | 許可区分<br>業種の種類 | 許可番号 | 許可年月日 | 有効期限 |
|---|---|---|---|---|
| 東京都 | 特定建設業<br>土木工事業　とび･土工工事業<br>石工事業　鋼構造物工事業<br>舗装工事業　しゆんせつ工事業<br>塗装事業　造園工事業<br>水道設備工事業 | 許可（特-3）<br>第75865号 | 2022年2月7日 | 2027年2月6日 |

(5)運搬車両・工事車輌の種類と台数

| 車両種類 | 台数 |
|---|---|
| コンテナ車（2t） | 1 |
| コンテナ車（4t） | 2 |
| ユニック車（2t） | 2 |
| 塵芥車　（3．5t） | 1 |
| ショベル | 2 |
| ユンボ | 2 |
| トラクター | 1 |

(6)処理実績：1.組織の概要の5)事業の規模に記載

## 2．対象範囲（認証・登録の範囲）

認証・登録番号　：　0010899
認証・登録事業者　：　昭和建設株式会社
東京都府中市八幡町1-17-14
事業活動　：　一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬業、建設業
認定・登録日　：　2015年11月26日
更新・登録日　：　2023年11月26日
有効期限　：　2025年11月25日

# 環境経営方針

1.基本理念

昭和建設株式会社は、一般廃棄物収集運搬業　産業廃棄物収集運搬業　建設業その他全ての経営及びサービスの環境影響を低減するために、環境経営システムの継続的改善を図り、地球環境との調和を目指します。
今後、更に環境を配慮した企業に成長するため、EA21環境経営システムを導入し、地域及び地球環境保全の重要性を強く認識しながら毎日の事業経営を推進してまいります。

2.環境経営指針

事務所・廃棄物収集運搬業

1）以下の項目に環境目標を設定し、環境経営に取組みます。

（1） 二酸化炭素排出量の削減　（電気使用量の削減）
（ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減）
（軽油使用量の削減）

（2） 廃棄物排出量の削減　（ゴミの分別・再利用・再資源化促進）

（3） 水使用量の削減　（節水活動）

建設業

1）以下の項目に環境目標を設定し、協力会社と供に環境経営に取組みます。

（1） 施工時の環境改善　（環境に配慮した建設重機の使用）

（2） 二酸化炭素排出量の削減　（ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減）
（軽油使用量の削減）

（3） 建設廃棄物のﾘｻｲｸﾙ推進　（建設副産物の分別・再資源化の実施）

2）当社の経営及びサービスに関わる環境関連の法的及びその他の要求事項を遵守します。

3）一人ひとりが環境に関する教育・講習を通し意識を高め、環境負荷低減経営を積極的に取組みます。

4）この環境方針を全従業員に周知するとともに、一般の人々が入手できるようにします。

制定　2015年　3月　1日
改定　2018年　8月　1日
改定　2020年　11月11日

昭和建設株式会社
代表取締役　入角　博道

# 環境経営関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

**当社に関係する環境関連法規等は下記の通りですが、下記のように遵守状況を2024年7月に確認した結果、 違反はありませんでした。**
**また、関連機関からの違反等の指摘、環境関連の訴訟も過去3年間ありません。**

Ⅰ.遵守義務のある法規関係

見直日: 2024/7/1

| 区分 | 環境経営関連法規等名称 | 法令条項 | 法規制等要求事項 | 当社該当事項 | 遵守事項等 | 管理部署責任者 | 遵守状況確認・評価 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | チェック日 | 結果 |
| 廃棄物 | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律<br>(廃棄物処理法)<br>(一般廃棄物の処理) | 法6の2 | ①事業系一般廃棄物の処理 。<br>・市町村が行う一般廃棄物の収集、運搬行政に協力しなければならない。(適正分別等)<br>・一般廃棄物の運搬、処分を委託する場合は、許可を取った一般廃棄物運搬業者、環境省令で定める処分業者に委託 | 一般廃棄物の処理委託 | ①一般廃棄物を適正に分別し、保管<br>②区条例に従って排出又は環境省令で定めるもっぱら物回収業者に委託<br>③大量に排出する場合は、許可を取った一般廃棄物収集運搬業者に委託 | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | 廃棄物処理法<br>(一般廃棄物の収集運搬業) | 法7 | ①地域市町村の許可を受けなければならない<br>②一般廃棄物処理基準に即した処理<br>③再委託の禁止<br>④環境省令で定める帳簿記載と保管 | 一般廃棄物の収集運搬業 | ①事業を行う地域の区長、市長の許可を取る<br>②政令で定める期間(2年)ごとに更新する<br>③一般廃棄物処理基準に従い、収集、運搬又は処分を行う<br>④一般廃棄物の収集若しくは運搬又は処分を他人に委託しない<br>⑤収集又は運搬年月日、収集区域又は受入先、運搬方法及び運搬先ごとの運搬量を毎月末までに記載する<br>⑥帳簿は、一年ごとに閉鎖し、閉鎖後5年間事業場ごとに保存する | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | 府中市環境基本条例 | 条7 | ①環境負荷の低減、自然環境の保全 | | ①発生抑制、減量化、リサイクル等推進<br>②環境保全活動に協力 | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | 府中市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 | 条5 | ①排出の抑制、再利用による原料、適正処理 | | ①減量化、再資源化<br>②適正処理及び清潔保持を図る | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律<br>(廃棄物処理法)<br>(廃棄物の適正処理) | 法12.<br>5～7<br>令6の2．3 | ①収集運搬、処分事業者と産業廃棄物処理委託基準に従って二者間委託契約<br>②契約書記載事項<br>・種類、数量、性状、荷姿、最終処分地、金額 | 産業廃棄物の処理委託 | ①許可を受けた収集運搬・中間処理事業者との委託契約締結。契約書は契約終了後5年間保管。<br>・委託事業者の事業区分、品目、取扱地県等の許可、許可期限等の許可条件確認(許可証の写し添付)<br>②記載事項確認、また定期的確認<br>・許可期限の確認(許可証写しの再提出) | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | | 法12の3 | ①廃棄物管理票の交付・保管(環境省令に定める期間)<br>②管理交付者は、環境省令で定めるところにより当該管理票に関する報告を作成し、都道府県知事に提出 | 産業廃棄物の処理委託(マニフェストの交付・処理状況確認・遅延報告・保存・交付等状況の報告) | ①産業廃棄物管理票(ﾏﾆﾌｪｽﾄ)の交付<br>②ﾏﾆﾌｪｽﾄ返送日の確認、記録、保管<br>③処理困難通知を処理委託先から受けた場合及び交付ﾏﾆﾌｪｽﾄのB2・D票は<br>90日以内、E票は180白以内に返却されない場合は、30日以内に知事へ報告<br>④交付ﾏﾆﾌｪｽﾄ(A票、B2票、D票、E票)の5年間保管<br>⑤産業廃棄物管理票交付状況報告書(毎年6月末迄)提出、写し保管 | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |

| 区分 | 環境関連法規等名称 | 法令条項 | 法規制等要求事項 | 当社該当事項 | 遵守事項等 | 管理部署責任者 | 遵守状況確認・評価 チェック日 | 遵守状況確認・評価 結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 廃棄物 | 廃棄物処理法<br>（産業廃棄物の収集運搬） | 法12<br>法14 | ①産業廃棄物収集運搬許可証の取得<br>業務範囲の変更は、許可変更届<br>②政令で定める期間ごとに更新<br>③許可を受けた業者は、産業廃棄物処理基準に従う<br>④業務不能な場合は環境省令に書面通知<br>⑤収集運搬を他人に委託してはならない<br>⑥廃棄物管理票(ﾏﾆｭﾌｪｽﾄ)の回付・保管<br>（環境省令に定める期間） | 産業廃棄物の収集運搬業 | ①事業を行う区域を管轄する都道府県知事の許可を取る<br>②政令で定める期間（5年・7年）ごとに更新する<br>③産業廃棄物処理基準に従い、収集、運搬を行う<br>④現に委託を受けている産業廃棄物の収集、運搬を行うことが困難となる事由が生じたときは、10日以内に、その旨を当該委託をした者に書面により通知する<br>当該通知の写しを当該通知の日から5年間保存<br>⑤産業廃棄物の収集、運搬を他人に委託しない<br>⑥事業場に帳簿を備え、以下を記載する<br>1)収集運搬年月日<br>2)交付された管理票ごとの管理票交付者の氏名又は名称<br>3)交付年月日・交付番号（交付又は回付から10日以内）<br>4)受入先ごとの受入量、運搬方法・運搬先ごとの運搬量<br>⑦帳簿は、1年ごとに閉鎖し、後5年間事業場ごとに保存<br>⑧収集運搬終了後のﾏﾆﾌｪｽﾄの写しの送付（10日以内）<br>⑨ﾏﾆﾌｪｽﾄの交付を受けずに廃棄物の引渡しを受けない<br>⑩交付ﾏﾆﾌｪｽﾄ（B1票、C2票）の5年間保管 | 相馬 | 7月31日 | 遵守 |
| | 産業廃棄物処理業者の実績報告に係る要綱 | 2環資産第858号 | 産業廃棄物の収集運搬の実績報告書 | | その年度の1年間の実績報告書（6月30日まで） | | | 2024/5/24報告 |
| | ＊廃棄物処理法省令等改正<br>（水銀関係） | H27　政令367号 | ①許可証明記 「水銀使用製品産業廃棄物を含む」 | | ①許可　変更届にて水銀明記・・・東京都<br>②許可　更新時2024.3.29に明記・・・神奈川県 | | | 遵守 |
| 廃棄物・建設業 | オフロード法 | 法18条1項<br>法29条2項 | ①排気ガス基準を満たす基準適合 | 産業廃棄物収集運搬業<br>建設業の工事 | ①年次点検・記録簿 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 道路交通法<br>改正　道路交通法 | 法105号<br>9条　10第6 | ①道路における危険を防止・その他交通の安全と円滑化<br>②目視等でのｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸの義務化　R4/1より<br>③検知器でのｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸの義務化　R5/12より | | ①乗務員教育・記録簿<br>②記録簿の作成　記録　保管1年 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 道路運送車両法 | 第4条～<br>76条 | ①所有権の公証<br>②安全性の確保・公害防止・環境保全のための整備　（車検） | | ①車検の更新・保険の更新 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| 建設業 | 建設リサイクル法 | 第16条 | ①建設工事に係る資材の再資源化等 | 建設業の工事 | ①再資源化等の促進<br>②発注者への報告を行う | 高木 | 7月31日 | 遵守 |
| | 騒音規制法<br>振動規制法 | 政令2.3 | ①施工現場毎の適正な規制基準の遵守<br>（届出・報告） | | ①指定された低騒音・低振動型建設機械の使用する<br>②舗装版破砕機の作業距離の規制を遵守する | 高木 | 7月31日 | 遵守 |
| | 建設副産物適正処理推進要綱 | | ①副産物の再資源利用、促進　（届出・施工計画・報告）<br>・発生の抑制<br>・再使用及び再生利用 | | ①副産物の施工計画・完了報告を行う | 高木 | 7月31日 | 遵守 |
| | 建設廃棄物処理ﾏﾆﾌｪｽﾄ | | ①建設業管理票(ﾏﾆｭﾌｪｽﾄ)の回付・保管 | | ①マニフェストの交付・それに基づく適正処理の実施 | 高木 | 7月31日 | 遵守 |
| | 石綿障害予防規則 | 厚生労働省令第21号 | ①事前に法令に基づく石綿（アスベスト）の使用の有無の調査（事前調査）義務 | | ①石綿の有無の事前調査結果の報告（2022.4/1より） | 高木 | 7月31日 | 無し |
| | 労働安全衛生法 | 60条 | 職長その他の作業中の労働者を直接指導又は監督者 | | ①職長・安全衛生責任者教育の資格取得 | 高木 | 7月31日 | 遵守 |

| 区分 | 環境関連法規等名称 | 法令条項 | 法規制等要求事項 | 当社該当事項 | 遵守事項等 | 管理部署責任者 | 遵守状況確認・評価 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | チェック日 | 結果 |
| 資源循環（リサイクル） | パソコンリサイクル法 | 法4 | ①メーカーによる回収再資源化 | パソコン廃棄 | ①事業者の責務<br>（再生資源及び再生部品の利用） | 富田 | 7月31日 | 無し |
| | 特定家庭用機器再商品化法<br>（家電リサイクル法） | 法6 | ①特定家庭用機器を長期間使用、廃棄物として排出の場合は適切に引き渡し、料金支払い<br>プラウン管・液晶・プラズマテレビ、冷蔵冷凍庫、洗濯機、ユニット型エアコン、衣類乾燥機に適応 | テレビ<br>冷蔵庫<br>ユニットエアコンの廃棄 | ①特定家庭用機器排出した場合、料金を支払い、適切に引き渡す。また、特定家庭用機器廃棄物管理票の写しを受取1年間保管、または、産業廃棄物管理票を交付している場合は、廃棄物処理法に従う | 富田 | 7月31日 | 無し |
| | 使用済自動車の再資源化等に関する法律<br>（自動車リサイクル法） | 法8 | ①自社使用済み自動車をリサイクル法に基づいて処分 | 自社自動車の廃棄 | ①自社使用済み自動車のリサイクル処分 | 富田 | 7月31日 | 無し |
| 大気汚染 | 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法<br>（自動車NOx・PM法） | 法6<br>法12 | ①対策地域<br>首都圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県<br>②対象自動車<br>・対策地域内に使用の本拠がある車両<br>・対象車種（ナンバープレート分類番号）<br>普通トラック（1.10～19、100～199）<br>小型トラック（4、40～49、400～499）<br>ディーゼル乗用車<br>③「自動車NOx・PM法適合車」の認定 | トラック、ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ | 排ガス基準適合車の使用<br>対象自動車6台<br>認定6台 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | フロン排出抑制法 | 法16 | ①第一種特定製品の管理者の判断基準 | 業務用エアコン | ①すべての第一種特定製品を対象とした簡易点検の実施（3ヵ月に1度）<br>②第一種特定製品の点検・修理・回収等の履歴を 記録保管 （機器廃棄後3年間保管） | 富田 | 7月31日 | 3ヵ月毎の点検記録実施 |
| | | 法74 | ①第一種特定製品排気塔実施者の役割 | | ①第一種特定製品の廃棄等の際には、ﾌﾛﾝの回収・再生・破壊等に必要な費用の負担 | | | 無し |
| その他 | 労働安全衛生法（安衛法） | 第65条 | ①労働者に対する健康診断 | 従業員 | ①作業の管理、健康診断 | 富田 | 7月31日 | 遵守<br>R5.9.9<br>健康診断実施 |
| | | 規則 | | | ①「石綿則」の遵守 | | | |
| その他の要求事項 | 東京競馬場 | | ①入札参加資格適合証明 | 廃棄物収集運搬委託 | ①環境／CSR報告書の作成・公表<br>②優良適正（遵法性） | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 貨物自動車運送事業法 | 第1条 | ①事業の適正化・合理化・運輸の安全確保 | 営業車 | ①輸送の安全を確保<br>②公共の福祉の増進に資する<br>③運転者への安全教育・管理 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 労働省労働基準局通達 | 60号 | ①機械式ごみ収集車に係る安全管理要綱 | 塵芥車 | ①定期自主検査 記録3年保管 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |

2. 責務（努力義務）のある法規関係

| 区分 | 環境関連法規等名称 | 法令条項 | 法規制等要求事項 | 当社該当事項 | 遵守事項等 | 管理部署責任者 | 遵守状況確認・評価 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | チェック日 | 結果 |
| 基本・一般 | 環境基本法 | 法8 | ①事業者の責務（公害防止、廃棄物への対応、リサイクル、行政への協力） | | | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 地球温暖化対策の推進に関する法律 | 法5 | ①事業者の責務（温室効果ガス排出の抑制に努める及び行政への協力）…実際の規制は「省エネ法」による | | | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律 | 法4 | ①事業者の責務（環境保全活動及び環境教育を行う、また協力） | | | 富田 | 7月31日 | 教育　実施日 |
| | (環境配慮促進法) | 法4 | ①事業者の責務(環境情報の提供) | | | 富田 | 7月31日 | 無し |
| | 下水道法　水質汚濁防止法 | 第3・4条 | ①人の健康被害の生ずる物質を排出しない | | | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| 資源循環（リサイクル） | 循環型社会形成推進基本法 | 法7 | 〔資源の循環的利用及び処分の基本原則〕<br>①再使用 ②再生利用 ③熱回収 ④最終処分 | 廃棄物の抑制、リサイクル・中古品の使用 | ①再使用（コピー用紙の裏紙）<br>②再資源の分別 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | | 法11 | 〔事業者の責務〕<br>①原材料等が廃棄物になることの抑制<br>②製品、容器等耐久性向上による廃棄物抑制<br>③製造者が製品を引き取り循環利用<br>④循環資源の事業活動での循環利用<br>⑤再生品の利用に努める。 | | | | | |
| | 資源の有効な利用の促進に関する」法律（リサイクル法） | 法11 | 〔資源有効利用の基本〕<br>①廃棄物の発生抑制（Reduce）<br>②部品等の再利用（Reuse）<br>③原材料としての再利用（Recycle） | 3Rの推進 | ①3R原則の教育と実践 | 富田 | 7月31日 | 遵守 |
| | 小型家電ﾘｻｲｸﾙ法 | 法57 | ①再資源化の促進による有効利用 | 小型家電の回収 | ①各自治体及び排出者より依頼があった場合は正当な理由がある場合を除き　回収し、適正処理をしなければならない | 富田 | 7月31日 | 無し |
| 自然保護 | 自然環境保全法 | 法2 | ①自然環境の保全を図るよう努める | | | 富田 | 7月31日 | 遵守 |

＊ 見直し改訂日：

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2017年10月1日 | 廃棄物処理法省令等改正 | （水銀関係） | |
| 2022年4月1日 | 道路交通法　改正 | （ｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸ） | |
| 2022年4月1日 | 石綿障害予防規則 | （石綿報告） | |
| 2023年1月6日 | 職長　教育と労働安全衛生法60条 | （資格取得） | |
| 2023年6月6日 | 塵芥車の安全管理要網 | （点検記録） | |
| 2023年12月1日 | 検知器でのｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸの義務化 | （ｱﾙｺｰﾙﾁｪｯｸ記録簿） | |
| 2024年11月8日 | 産業廃棄物処理業者の実績報告に係る要綱 | | 現場審査指摘事項　追加 |

2023年度

# 環境経営目標

| 承認 | 作成 |
|---|---|
| 富田 | 今元 |

## 環境経営目標（2023年度～2025年度の中期目標）

作成年月日：2023年　8月1日

| | No | SDGS | 環境経営方針項目 | 環境経営目標項目 | 基準値（8～7月）（2022年度実績） | CO2 換算係数 | 年度目標 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務所 廃棄物収集運搬業 | 1 | 7 13 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1） 電力使用量の削減 | 電力使用量<br>6,067 kWh／年 | 0.000 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>6,037 kWh／年以下 | 基準値に対し 1 %削減<br>6,006 kWh／年以下 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>5,976 kWh／年以下 |
| | | | | 2） ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | 燃料使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ 3,217 L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 3,201 L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 3,185 L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 3,169 L／年 |
| | | | | 3） 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 9,166 L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 9,120 L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>軽油 9,074 L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>軽油 9,029 L／年 |
| | | | | 計（kg-$CO_2$） | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,463<br>軽油 23,648<br>合計 **31,112**<br>kg-$CO_2$／年 | | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,426<br>軽油 23,530<br>合計 **30,956**<br>kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,389<br>軽油 23,412<br>合計 **30,801**<br>kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,351<br>軽油 23,294<br>合計 **30,645**<br>kg-$CO_2$／年以下 |
| | 2 | 13 | 廃棄物排出の削減 | ゴミの分別・再利用・再資源化促進 | 廃棄物排出量<br>502 kg／年 | | 基準値に対し 0.5 %削減<br>499 kg／年以下 | 基準値に対し 1 %削減<br>497 kg／年以下 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>494 kg／年以下 |
| | 3 | 6 | 水使用量の削減 | 節水活動 | 水使用量<br>216 ㎥／年 | | 基準値に対し 0.5 %削減<br>215 ㎥／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>214 ㎥／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>213 ㎥／年 |
| 建設業 | 1 | 11 | 施工時の環境改善 | 環境に配慮した建設重機の使用<br>〈低騒音・低振動・排ガス対策の重機使用〉 | 現場毎実施 | | 現場毎実施<br>100% | 現場毎実施<br>100% | 現場毎実施<br>100% |
| | 2 | 7 13 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1） ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | 燃料使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,303 L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,296 L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,290 L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,283 L／年 |
| | | | | 2） 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 1,525 L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 1,517 L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>軽油 1,510 L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>軽油 1,502 L／年 |
| | | | | 計（kg-$CO_2$） | ｶﾞｿﾘﾝ 3,023<br>軽油 3,935<br>合計 **6,957**<br>kg-$CO_2$／年 | | ｶﾞｿﾘﾝ 3,008<br>軽油 3,915<br>合計 **6,923**<br>kg-$CO_2$／年以下 | ｶﾞｿﾘﾝ 2,993<br>軽油 3,895<br>合計 **6,888**<br>kg-$CO_2$／年以下 | ｶﾞｿﾘﾝ 2,978<br>軽油 3,875<br>合計 **6,853**<br>kg-$CO_2$／年以下 |
| | 3 | 12 | 建設廃棄物のﾘｻｲｸﾙ推進 | 建設副産物の分別・再資源化の実施 | 現場毎実施 | | 現場毎実施<br>リサイクル率100% | 現場毎実施<br>リサイクル率100% | 現場毎実施<br>リサイクル率100% |

| | 環境方針項目 | 環境目標項目 | 基準値（8～7月）<br>（2022年度実績） | CO2<br>換算係数 | 年 度 目 標<br>2023年度 | 2024年度 | 2025年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全社合計 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1） 電力使用量の削減 | 電力使用量<br>6,067 kWh／年 | 0.000 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>6,037 kWh／年以下 | 基準値に対し 1 %削減<br>6,006 kWh／年以下 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>5,976 kWh／年以下 |
| | | 2） ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | ｶﾞｿﾘﾝ使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,520<br>L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,497<br>L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,475<br>L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,452<br>L／年 |
| | | 3） 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 10,691<br>L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 10,638<br>L／年 | 基準値に対し 1 %削減<br>軽油 10,584<br>L／年 | 基準値に対し 1.5 %削減<br>軽油 10,531<br>L／年 |
| | | 計（kg-$CO_2$） | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,486<br>軽油 27,583<br>合計 **38,069**<br>kg-$CO_2$／年 | | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,434<br>軽油 27,445<br>合計 **37,879**<br>kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,382<br>軽油 27,307<br>合計 **37,688**<br>kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,329<br>軽油 27,169<br>合計 **37,498**<br>kg-$CO_2$／年以下 |

※ 化学物質は使用していないので、環境目標は設定していない。

※ 購入電力の二酸化炭素排出係数 ： R3年度実績 リコージャパン株式会社 調整後排出係数0.000（kg-CO2/kwh）

※ 建設業の購入電力・水の使用量・廃棄物量については、下記の理由のため把握が困難なため、目標及び数値化していない。
1、発注元の施設の使用
2、下請業者との契約条項による（下請業者の使用・処分のため）

※ 2011年 9月1日 KES・環境マネジメントステップ1 登録
2012年12月1日 KES・環境マネジメントステップ2 登録
2015年11月26日 エコアクション21 認証・登録
CO2排出削減を目標とし活動を継続している。

# 2023年度　環境経営活動計画兼実績書

作成年月日：2023年8月　1日
実績記入日：2024年8月31日

| 承認 | 作成 |
|---|---|
| 富田 | 浅沼 |

| | No | 環境経営方針項目<br>環境経営目標項目 | | 基準値<br>2022 | 目標値 | $CO_2$換算 | 具体的活動内容 | 責任者 | 担当者 | 実績評価項目 | | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 年度計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務所<br>廃棄物収集運搬業 | 1 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1)<br>電力<br>使用量<br>の削減 | 電力使用量<br>6,067<br>＜kWh/1年＞ | 基準値の<br>0.5%削減<br>6,037<br>＜kWh/1年以下＞ | 2022<br>0.000 | ①休憩時の消灯<br>②パソコンの時間外OFF<br>③空調の適温化<br>（冷房26、暖房22）<br>④エアコンのメンテナンス<br>⑤エアコン装置内熱利用 | 富田 | 浅沼 | 電力<br>kwh | 活動計画 | ①～③⑤継続<br>④計画実施 | | | ④計画実施 | | | ④計画実施 | | | ④計画実施 | | ④計画実施 | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 577 | 467 | 386 | 384 | 502 | 575 | 869 | 629 | 465 | 367 | 390 | 426 | 6,037 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 577 | 1,044 | 1,430 | 1,814 | 2,316 | 2,891 | 3,760 | 4,389 | 4,854 | 5,221 | 5,611 | 6,037 | |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 668 | 591 | 498 | 378 | 525 | 606 | 795 | 653 | 665 | 374 | 392 | 492 | 6,637 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 668 | 1,259 | 1,757 | 2,135 | 2,660 | 3,266 | 4,061 | 4,714 | 5,379 | 5,753 | 6,145 | 6,637 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 123% | | | 103% | | | 108% | | | 106% | | | 110% |
| | | | 2)ｶﾞｿﾘﾝ<br>使用量<br>の削減 | ｶﾞｿﾘﾝ使用量<br>3,217<br>＜L/1年＞ | 基準値の<br>0.5%削減<br>3,201<br>＜L/1年以下＞ | ｶﾞｿﾘﾝ<br>排出係数<br>2.32 | ①急発進・急加速の抑制<br>②早目のアクセルOFF<br>③アイドリングストップ<br>④エアコンの使用制限 | 富田 | 相馬 | ｶﾞｿﾘﾝ<br>L | 活動計画 | ①～④継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 324 | 264 | 330 | 230 | 248 | 237 | 280 | 182 | 302 | 220 | 273 | 311 | 3,201 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 324 | 588 | 918 | 1,148 | 1,396 | 1,633 | 1,913 | 2,095 | 2,397 | 2,617 | 2,890 | 3,201 | |
| | | | | | | | | | | | 実数値 | 325 | 247 | 208 | 170 | 279 | 228 | 200 | 346 | 268 | 235 | 284 | 373 | 3,163 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 325 | 572 | 780 | 950 | 1,229 | 1,457 | 1,657 | 2,003 | 2,271 | 2,506 | 2,790 | 3,163 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 85% | | | 95% | | | 107% | | | 111% | | | 99% |
| | | | 3)軽油<br>使用量<br>の削減 | 軽油使用量<br>9,166<br>＜L/1年＞ | 基準値の<br>0.5%削減<br>9,120<br>＜L/1年以下＞ | 軽油<br>排出係数<br>2.58 | ①急発進・急加速の抑制<br>②早目のアクセルOFF<br>③アイドリングストップ<br>④エアコンの使用制限 | 富田 | 相馬 | 軽油<br>L | 活動計画 | ①～④継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 1,058 | 1,076 | 755 | 826 | 785 | 545 | 682 | 632 | 530 | 859 | 885 | 487 | 9,120 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 1,058 | 2,134 | 2,889 | 3,715 | 4,500 | 5,045 | 5,727 | 6,359 | 6,889 | 7,748 | 8,633 | 9,120 | |
| | | | | | | | | | | | 実数値 | 1,060 | 1,084 | 858 | 883 | 1,014 | 835 | 799 | 975 | 842 | 1,001 | 776 | 520 | 10,647 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 1,060 | 2,144 | 3,002 | 3,885 | 4,899 | 5,734 | 6,533 | 7,508 | 8,350 | 9,351 | 10,127 | 10,647 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 104% | | | 127% | | | 142% | | | 103% | | | 117% |
| | | | CO2排出量<br>合計 | 0<br>7,463<br>23,648<br>31,112<br>＜kg-$CO_2$/1年＞ | 0<br>7,426<br>23,530<br>30,956<br>＜kg-$CO_2$/1年以下＞ | 電気<br>ｶﾞｿﾘﾝ<br>軽油 | 〔数値目標/実績〕 | | | CO2<br>排出量<br>kg | 目標値 | 3,481 | 3,389 | 2,714 | 2,665 | 2,601 | 1,956 | 2,409 | 2,053 | 2,068 | 2,727 | 2,917 | 1,978 | 30,956 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 3,481 | 6,870 | 9,583 | 12,248 | 14,849 | 16,805 | 19,214 | 21,267 | 23,335 | 26,061 | 28,978 | 30,956 | |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 3,489 | 3,370 | 2,696 | 2,673 | 3,263 | 2,683 | 2,525 | 3,318 | 2,794 | 3,128 | 2,661 | 2,207 | 34,807 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 3,489 | 6,859 | 9,555 | 12,227 | 15,491 | 18,174 | 20,699 | 24,018 | 26,812 | 29,940 | 32,600 | 34,807 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 100% | | | 119% | | | 132% | | | 105% | | | 112% |
| | 2 | 廃棄物の削減 | ゴミの分別<br>ﾁｪｯｸによる<br>廃棄物の<br>削減 | 廃棄物排出量<br>502<br>＜kg/1年＞ | 基準値の<br>0.5%削減<br>499<br>＜kg/1年以下＞ | | ①分別表示<br>②分別の徹底<br>③裏紙使用で紙使用量の削減<br>④ｺﾋﾟｰ終わりのﾘｾｯﾄ<br>（分別ﾁｪｯｸｼｰﾄ確認） | 富田 | 奥住 | 廃棄物kg | 活動計画 | ①～④継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 45 | 42 | 38 | 42 | 48 | 42 | 37 | 43 | 41 | 38 | 40 | 43 | 499 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 45 | 87 | 125 | 167 | 215 | 257 | 294 | 337 | 378 | 416 | 456 | 499 | |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 44 | 42 | 38 | 41 | 48 | 41 | 37 | 42 | 41 | 38 | 40 | 42 | 494 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 44 | 86 | 124 | 165 | 213 | 254 | 291 | 333 | 374 | 412 | 452 | 494 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 99% | | | 98% | | | 99% | | | 99% | | | 99% |
| | 3 | 水使用量の削減 | 水の<br>使用状況<br>確認<br>（節水活動） | 水使用量<br>216<br>＜㎥/1年＞ | 基準値の<br>0.5%削減<br>215<br>＜㎥/1年以下＞ | | ①節水表示<br>②流しぱなしにしない<br>（状況ﾁｪｯｸｼｰﾄ確認） | 富田 | 赤石 | 水<br>㎥ | 活動計画 | ①～②継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 36 | | 31 | | 38 | | 35 | | 38 | | 37 | | 215 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 36 | | 67 | | 105 | | 140 | | 178 | | 215 | | |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 41 | | 37 | | 38 | | 35 | | 38 | | 35 | | 224 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 41 | | 78 | | 116 | | 151 | | 189 | | 224 | | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 114% | | 119% | | 100% | | 100% | | 100% | | 95% | | 104% |

| | No | 環境方針項目<br>環境目標項目 | | 基準値<br>2022 | 目標値 | $CO_2$換算 | 具体的活動内容 | 責任者 | 担当者 | 実績評価項目 | | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 年度計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 建設業 | 1 | 施工時の環境改善 | 環境に配慮した建設重機の使用 | 低騒音・低振動・排ガス対策の重機使用 | 現場毎実施 | | ①規制基準の遵守と確認 | 富田 | 現場責任者 | 現場指導 | 活動計画 | ①継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 100% | | | 100% | | | 100% | | | 100% | | | 100% |
| | 2 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1)ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | ｶﾞｿﾘﾝ使用量<br>1,303<br>＜L/1年＞ | 基準値の0.5%削減<br>1,296<br><L/1年以下> | ｶﾞｿﾘﾝ排出係数<br>2.32 | ①ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞへの指導<br>＜協力会社を含む＞ | 富田 | 相馬 | ｶﾞｿﾘﾝL | 活動計画 | ①継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 265 | 0 | 0 | 280 | 62 | 123 | 135 | 60 | 63 | 47 | 64 | 197 | 1,296 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 265 | 265 | 265 | 545 | 607 | 730 | 865 | 925 | 988 | 1,035 | 1,099 | 1,296 | |
| | | | | | | | | | | | 実数値 | 361 | 63 | 52 | 135 | 60 | 18 | 54 | 55 | 0 | 55 | 100 | 174 | 1,127 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 361 | 424 | 476 | 611 | 671 | 689 | 743 | 798 | 798 | 853 | 953 | 1,127 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 180% | | | 46% | | | 42% | | | 107% | | | 87% |
| | | | 2)軽油使用量の削減 | 軽油使用量<br>1,525<br>＜L/1年＞ | 基準値の0.5%削減<br>1,517<br><L/1年以下> | 軽油排出係数<br>2.58 | ①ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞへの指導<br>＜協力会社を含む＞ | 富田 | 相馬 | 軽油L | 活動計画 | ①継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 243 | 20 | 0 | 48 | 0 | 59 | 31 | 137 | 170 | 68 | 124 | 617 | 1,517 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 243 | 263 | 263 | 311 | 311 | 370 | 401 | 538 | 708 | 776 | 900 | 1,517 | |
| | | | | | | | | | | | 実数値 | 393 | 89 | 25 | 227 | 42 | 0 | 107 | 29 | 22 | 66 | 111 | 276 | 1,387 |
| | | | | | | | | | | | 実績累計 | 393 | 482 | 507 | 734 | 776 | 776 | 883 | 912 | 934 | 1,000 | 1,111 | 1,387 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 193% | | | 251% | | | 47% | | | 56% | | | 91% |
| | | | CO2排出量 | 3,023<br>3,935 | 3,008<br>3,915 | ｶﾞｿﾘﾝ<br>軽油 | 〔数値目標/実績〕 | | | CO2排出量kg | 目標値 | 1,242 | 52 | 0 | 773 | 144 | 438 | 393 | 493 | 585 | 284 | 469 | 2,050 | 6,923 |
| | | | | | | | | | | | 目標累計 | 1,242 | 1,293 | 1,293 | 2,067 | 2,211 | 2,648 | 3,041 | 3,534 | 4,119 | 4,403 | 4,873 | 6,923 | |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 1,851 | 376 | 185 | 899 | 248 | 42 | 401 | 202 | 57 | 298 | 518 | 1,116 | 6,193 |
| | | | 合計 | 6,957<br>＜kg-$CO_2$/1年＞ | 6,923<br><kg-$CO_2$/1年以下> | | | | | | 実績累計 | 1,851 | 2,227 | 2,412 | 3,311 | 3,559 | 3,601 | 4,002 | 4,204 | 4,261 | 4,559 | 5,077 | 6,193 | |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 187% | | | 88% | | | 45% | | | 69% | | | 89% |
| | 3 | 建設廃棄物のﾘｻｲｸﾙ推進 | 建設副産物の分別・再資源化の実施 | 協力会社への指導 | 現場毎実施 | | ①ﾘｻｲｸﾙ対応の処理施設との契約<br>②ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの確認 | 富田 | 現場責任者 | 資源分別 | 活動計画 | ①②継続 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | 進捗評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | | | | | | | | | 目標値 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| | | | | | | | | | | | 実績値 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| | | | | | | | | | | | 達成評価 | 100% | | | 100% | | | 100% | | | 100% | | | 100% |

| 二酸化炭素排出量 | | 基準値<br>2022 | 目標値 | 対象項目 | 実績評価項目 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 年度計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| CO2<br>全社合計 | CO2排出量 | 0 | 0 | 電　気 | CO2排出量kg 目標値 | 4,723 | 3,440 | 2,714 | 3,438 | 2,745 | 2,394 | 2,802 | 2,545 | 2,653 | 3,011 | 3,386 | 4,028 | 37,879 |
| | | 10,486 | 10,434 | ｶﾞｿﾘﾝ | 目標累計 | 4,723 | 8,163 | 10,877 | 14,315 | 17,059 | 19,453 | 22,255 | 24,801 | 27,453 | 30,465 | 33,851 | 37,879 | |
| | | 27,583 | 27,445 | 軽油 | 実績値 | 5,340 | 3,746 | 2,881 | 3,571 | 3,511 | 2,725 | 2,927 | 3,521 | 2,851 | 3,426 | 3,179 | 3,323 | 41,001 |
| | 合計 | 38,069<br>＜kg-$CO_2$/1年＞ | 37,879<br><kg-$CO_2$/1年以下> | | 実績累計 | 5,340 | 9,086 | 11,967 | 15,539 | 19,050 | 21,775 | 24,701 | 28,222 | 31,073 | 34,498 | 37,678 | 41,001 | |
| | | | | | 達成評価 | 110% | | | 114% | | | 116% | | | 95% | | | 108% |

| 定期的確認評価ｺﾒﾝﾄ<br>・取組状況の確認<br>・目標の達成状況 | ・事務所　電力使用量<br>人員増加に伴う<br>・建設業<br>ｶﾞｿﾘﾝ・軽油増加<br>受注量の増加<br>自社車両の使用増加<br>遠距離の工事受注<br>・その他　おおむね順調 | ・廃棄物　軽油増加<br>馬事公苑の再開に伴う<br>・建設業　軽油増加<br>工事車両の増加　N0723<br>千葉県の工事増加<br>（中山競馬場等）<br>・その他　おおむね順調 | ・廃棄物　軽油増加<br>馬事公苑の再開に伴う<br>(3ヶ月で36回の往復<br>府中⇔世田谷区)増加<br>・その他　おおむね順調 | ・おおむね順調 |
|---|---|---|---|---|
| 〔是正処置・予防処置の要否〕 | 報告<br>否<br>処置 | 報告<br>否<br>処置 | 報告<br>否<br>処置 | 報告<br>否<br>処置 |
| 確認・承認印<br>代表者　環境管理責任　推進責任者 | 入角　富田　今元 | 入角　富田　今元 | 入角　富田　今元 | 入角　富田　今元 |

〔作成方法〕

1. 本表は、環境目標設定（取組項目、標準値、目標値）に沿って、毎年作成する。
2. 具体的活動内容及び推進責任者・担当者は、職場内検討により設定する。
3. 活動内容は、月々の具体活動予定事項を線表で表示する。
4. 是正処置・予防処置は、達成評価で、3ヵ月または、2ヶ月(水の使用量)の累計が目標値に対して120%以上の場合（下表については100%未満）で、代表者または環境管理責任者が 必要と判断した時に行う。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 達成評価 | 建設業 | 1 | 施工事の環境改善（指導） |
| | | 3 | 建設廃棄物のリサイクル推進（指導） |

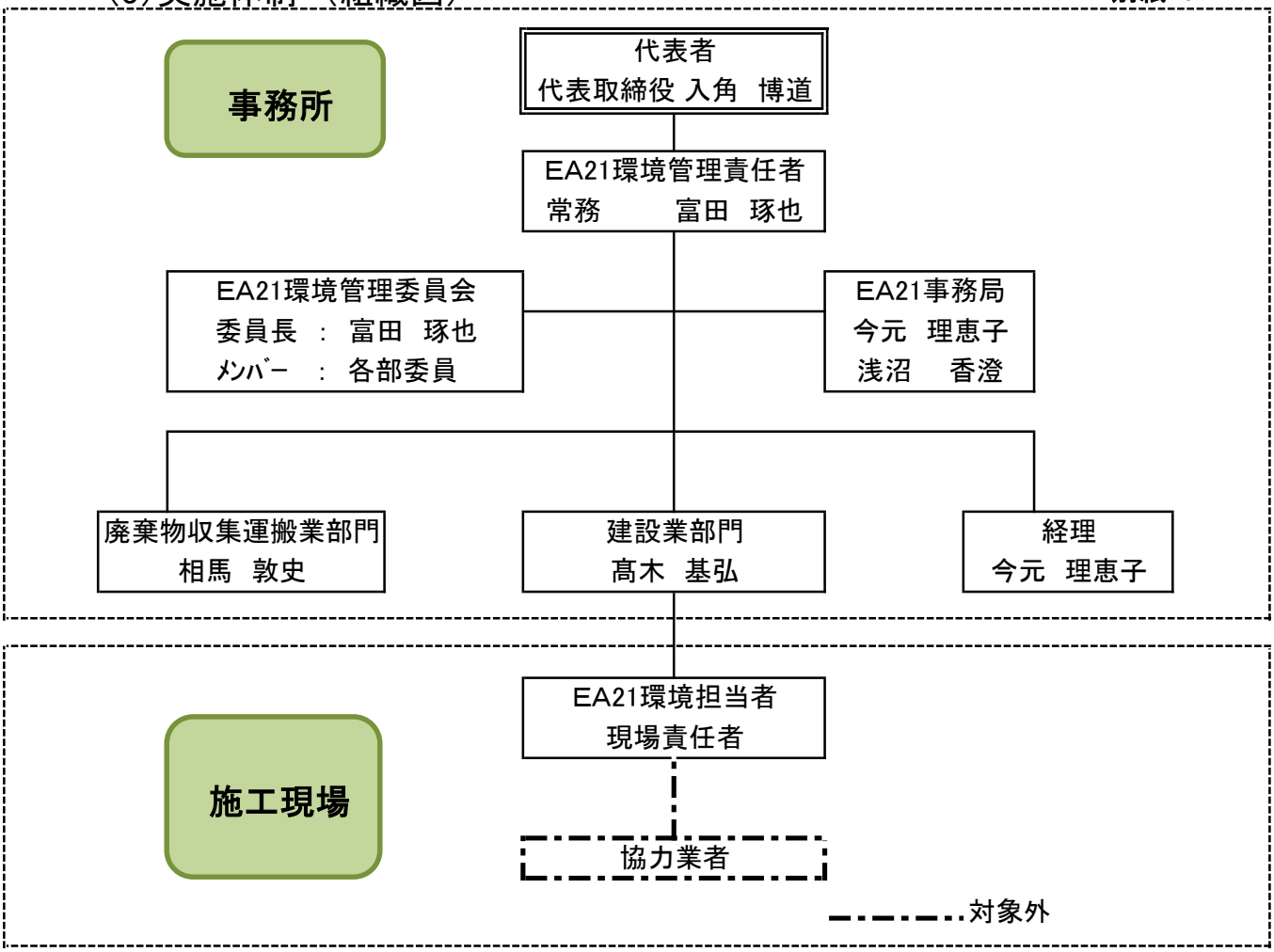
5. 是正処置・予防処置が要の場合は、「問題点是正/予防処置報告書」を作成する。

〔記載内容〕

1. 建設業の1 公害防止対策・2 資源化の推進と廃棄物の削減の評価は、実施で1　未実施0とする。
2. 電力使用量については、2021年11月15日（12月分）より　リコージャパン株式会社の、「再エネスタンダード100」に変更し$CO_2$排出量は、0です。

## (3)実施体制 (組織図)

別紙-1




| 役 割 | 責任及び権限 |
|---|---|
| 代表者<br>(経営者) | 1. 環境経営方針の作成、全従業員に周知 (要求事項2)<br>2. 経営の課題とチャンスの明確化 (要求事項3)<br>3. 実施体制の構築、各自の役割・責任及び権限を定め全従業員に周知(要求事項7)<br>4. 代表者による全体の評価と見直し・指示(要求事項14) |
| 環境管理責任者<br>EA21環境管理委員会<br>(EA21事務局) | 1. 環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価(要求事項3:事務局担当)<br>2. 環境関連法規の取りまとめ(要求事項4:事務局担当)<br>3. 環境経営目標及び環境経営計画の策定(要求事項5)<br>4. 環境経営システムに対する実務責任及び代表者への状況報告(要求事項6)<br>5. 環境コミュニケーションの実施(要求事項8)<br>6. 全体の取組状況の確認及び問題の是正及び予防(要求事項12)<br>7. 環境関連文書及び記録の作成・管理(要求事項11:事務局担当)<br>8. 環境経営レポートの作成・公表(事務局担当)、確認(環責) |
| 部門責任者<br>(担当者) | 1. 教育・訓練の実施(要求事項7)<br>2. 実施及び運用ー関連手順書作成及び運用管理(要求事項9)<br>3. 環境上の緊急事態への準備及び対応ー関連手順書作成、試行・訓練(要求事項10)<br>4. 部門の取組状況の確認及び問題の是正及び予防(要求事項12) |
| 全従業員<br>(協力会社) | 環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚し、決められたことを守り、自主的・積極的に環境改善に取り組む |

### 改版履歴

| 版 数 | 年月日 | 改 定 理 由 | 承認 | 作成者 |
|---|---|---|---|---|
| Ver.1 | 2015年3月1日 | 制定 | 富田 | 今元 |
| Ver.2 | 2015年12月1日 | 建設業をの追加したため | 富田 | 今元 |
| Ver.3 | 2018年10月1日 | EA21事務局の人員を1名追加したため | 富田 | 今元 |
| Ver.4 | 2020年11月11日 | 代表者の責任及び権限の訂正 | 富田 | 今元 |
| | | | | |

2023年度

# 環境経営目標の達成状況

## 環境経営目標（2023年度～2025年度の中期目標）

作成年月日：2024年　8月31日

| | No | 環境経営方針項目 | 環境経営目標項目 | 基準値（8～7月）（2022年度実績） | CO2 換算係数 | 2023年度 目標値 | 2023年度 実績値 | % | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務所<br>廃棄物収集運搬業 | 1 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1） 電力使用量の削減 | 電力使用量<br>6,067 kWh／年 | 0.000 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>6,037 kWh／年以下 | 電力使用量<br>**6,637** kWh／年以下 | 110% | △ |
| | | | 2） ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | 燃料使用量<br>＊ ｶﾞｿﾘﾝ 3,217 L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 3,201 L／年 | 燃料使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ **3,163** L／年 | 99% | |
| | | | 3） 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 9,166 L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 9,120 L／年 | 燃料使用量<br>軽油 **10,647** L／年 | 117% | |
| | | | 計（kg-$CO_2$） | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,463<br>軽油 23,648<br>合計 **31,112** kg-$CO_2$／年 | | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,426<br>軽油 23,530<br>合計 **30,956** kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 7,338<br>軽油 27,469<br>合計 **34,807** kg-$CO_2$／年以下 | 112% | |
| | 2 | 廃棄物排出の削減 | ゴミの分別・再利用・再資源化促進 | 廃棄物排出量<br>502 kg／年 | | 基準値に対し 0.5 %削減<br>499 kg／年以下 | **494** kg／年以下 | 99% | ○ |
| | 3 | 水使用量の削減 | 節水活動 | 水使用量<br>216 ㎥／年 | | 基準値に対し 0.5 %削減<br>215 ㎥／年 | **224** ㎥／年 | 104% | △ |
| 建設業 | 1 | 施工時の環境改善 | 環境に配慮した建設重機の使用<br>〈低騒音・低振動・排ガス対策の重機使用〉 | 現場毎実施 | | 現場毎実施<br>100% | 現場毎実施<br>100% | 100% | ○ |
| | 2 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1） ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | 燃料使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,303 L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 1,296 L／年 | ｶﾞｿﾘﾝ **1,127** L／年 | 87% | ○ |
| | | | 2） 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 1,525 L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 1,517 L／年 | 軽油 **1,387** L／年 | 91% | |
| | | | 計（kg-$CO_2$） | ｶﾞｿﾘﾝ 3,023<br>軽油 3,935<br>合計 **6,957** kg-$CO_2$／年 | | ｶﾞｿﾘﾝ 3,008<br>軽油 3,915<br>合計 **6,923** kg-$CO_2$／年以下 | ｶﾞｿﾘﾝ 2,615<br>軽油 3,578<br>合計 **6,193** kg-$CO_2$／年以下 | 89% | |
| | 3 | 建設廃棄物のリサイクル推進 | 建設副産物の分別・再資源化の実施 | 現場毎実施 | | 現場毎実施<br>リサイクル率100% | 現場毎実施<br>リサイクル率100% | 100% | ○ |

| | 環境経営方針項目 | 環境経営目標項目 | 基準値(8～7月)<br>(2022年度実績) | CO2<br>換算係数 | 2023年度<br>目標値 | 実績値 | % | 評価 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全社合計 | 二酸化炭素排出量の削減 | 1) 電力使用量の削減 | 電力使用量<br>6,067 kWh／年 | 0.000 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>6,037 kWh／年以下 | 電力使用量<br>**6,637** kWh／年以下 | 110% | △ |
| | | 2) ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | ｶﾞｿﾘﾝ使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,520<br>L／年 | 2.32 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>ｶﾞｿﾘﾝ 4,497<br>L／年 | 燃料使用量<br>ｶﾞｿﾘﾝ **4,290**<br>L／年 | 95% | |
| | | 3) 軽油使用量の削減 | 燃料使用量<br>軽油 10,691<br>L／年 | 2.58 | 基準値に対し 0.5 %削減<br>軽油 10,638<br>L／年 | 燃料使用量<br>軽油 **12,034**<br>L／年 | 113% | |
| | | 計(kg-$CO_2$) | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,486<br>軽油 27,583<br>合計 **38,069**<br>kg-$CO_2$／年 | | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 10,434<br>軽油 27,445<br>合計 **37,879**<br>kg-$CO_2$／年以下 | 電力 0<br>ｶﾞｿﾘﾝ 9,953<br>軽油 31,048<br>合計 **41,001**<br>kg-$CO_2$／年以下 | **108%** | |

※ 化学物質は使用していないので、環境目標は設定していない。
※ 購入電力の二酸化炭素排出係数 ： R3年度実績 リコージャパン株式会社 調整後排出係数0.000(kg-CO2/kwh)

※ 建設業の購入電力・水の使用量については、発注元の施設(主要は競馬場内)の使用が出来るので環境目標は設定していない。

※ 2011年 9月1日 KES・環境マネジメントステップ1 登録
2012年12月1日 KES・環境マネジメントステップ2 登録
2015年11月26日 エコアクション21 認証・登録
CO2排出削減を目標とし活動を継続している。

| 評価 | % | 評価基準 |
|---|---|---|
| ○ | 100% | ・是正処置・予防処置は、達成評価で目標値に対して120%以上の場合であるため |
| △ | 120%未満 | |
| × | 120%以上 | |

# 環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況及びその評価結果

2023年度8月～7月

作成年月日:2024年8月31日

| | No | 環境経営方針項目・環境経営目標項目 | | 具体的活動内容 | 取　組<br>結果・評価 | 次年度の内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事務所<br>廃棄物収集運搬業 | 1 | 二酸化炭素<br>排出量の削減 | 1）電力使用量の削減 | ①休憩時の消灯<br>②ﾊﾟｿｺﾝの時間外OFF<br>③空調の適温化<br>（冷房26、暖房22）<br>④ｴｱｺﾝのﾒﾝﾃﾅﾝｽ<br>⑤ｴｱｺﾝ装置内熱利用<br>（冷暖房終了時間前に熱電源停止） | ①　実施出来ていない箇所があったので、指導をした<br>②　昼休・退社後OFFが、出来ていない人がいたので指導をした<br>③　猛暑により体調管理を優先に設定温度を調整した<br>④　エアコンを使用前に掃除を行った<br>・エアコンと併用して扇風機を使用した<br>⑤　エアコンを終業時前に停止した。（15分前）<br>ﾘｺｰｼﾞｬﾊﾟﾝ（株）の再ｴﾈﾙｷﾞｰにCO2排出→0<br>空気の排気口のｼｰﾄの随時取替をした<br>前年度に引き続き　排気口内の掃除を行った<br>・他部署から事務所への移動1名で　電気の使用量が増加 | ①②③④⑤は、<br>継続して行う<br>結果②については、<br>個別指導を行う |
| | | | 2）ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減 | ①急発進・急加速の抑制<br>②早目のアクセルOFF<br>③アイドリングストップ<br>④エアコンの使用制限<br>（ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ4項目ﾁｪｯｸｼｰﾄ記入） | ①、②、③、④は運行毎のチエックシート確認項目で<br>チエックし実施した<br>・採点方式により、乗車毎のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞを実施する事ができた<br>・仕事量の増加に伴いｶﾞｿﾘﾝ・軽油　使用量も多くなった<br>（馬事公苑の再開に伴う） | ①②③④を、継続<br>して行う |
| | | | 3）軽油使用量の削減 | ①アイドリングストップ<br>②エアコンの使用制限<br>（ｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞ4項目ﾁｪｯｸｼｰﾄ記入） | ①、②採点方式により、乗車毎のｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞを実施する事ができた | ①②を、継続<br>して行う |
| | 2 | 廃棄物の<br>排出量の削減 | ゴミの分別・再利用・再資源化促進 | ①分別表示<br>②分別の徹底（分別ﾁｪｯｸｼｰﾄ記入）<br>③裏紙使用で紙使用量の削減<br>④ｺﾋﾟｰ終わりのﾘｾｯﾄ（ｺﾋﾟｰﾐｽの防止）<br>⑤使用済切手・ハガキの寄付 | ①　実施できた<br>②　毎月チエックシートで確認し実施できた<br>③　各自で裏紙使用箱に入れて実施できている<br>④　「リセット表示」でリセット忘れが無くなった<br>⑤　コロナで中断されていた寄付を行う　6/6 | ①②③④を、継続<br>して行う<br>⑤も追加継続する |
| | 3 | 水使用量の<br>削減 | 節水活動 | ①節水表示<br>②こまめな止水<br>（状況ﾁｪｯｸｼｰﾄ記入） | ①、②は実施できた<br>・各自の意識も高く、節水が徹底された<br>・他部署から事務所への移動1名で　水の使用量が増加 | ①②を、継続<br>して行う |
| 建設業 | 1 | 施工時の<br>環境改善 | 環境に配慮した建設重機の使用<br>〈低騒音・低振動・排ガスの対策の重機使用〉 | ①低公害車使用の確認 | ①公共工事のため低公害車使用の義務があり目標は達成した | ①を、継続<br>して行う |
| | 2 | 二酸化炭素<br>排出量の削減 | 1）ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減<br>〈協力会社への指導/現場毎〉 | ①エコドライブ10のすすめ<br>エコドライブ普及連絡会の10項目 | ①協力会社へは会議で指導（現場毎）を実施しおおむね<br>実施されている（車両・重機等は、協力会社の持込）<br>・建設業の受注量の増加に伴い自社車両の<br>ｶﾞｿﾘﾝ・軽油使用が増加した | ①を、継続<br>して行う |
| | | | 2）軽油使用量の削減<br>〈協力会社への指導/現場毎〉 | ①エコドライブ10のすすめ<br>エコドライブ普及連絡会の10項目 | ①協力会社へは会議で指導（現場毎）を実施しおおむね<br>実施されている（車両・重機等は、協力会社の持込） | ①を、継続<br>して行う |
| | 3 | 建設廃棄物の<br>ﾘｻｲｸﾙ推進 | 建設副産物の分別・再資源化の実施 | ①ﾘｻｲｸﾙ対応の処理施設との契約<br>②マニフェストの確認 | ①公共工事のため建設資材の再生資源使用実施の義務あり<br>②マニフェストの確認・実施 | ①②を、継続<br>して行う |

# 代表者による全体の評価と見直し・指示
# 結果報告書

| | |
|---|---|
| 見直し実施日 | 2024年8月31日　（ ■定期見直し　□臨時見直し ） |
| 見直し対象期間 | 2023年8月1日　～　2024年7月31日 |
| 出　席　者 | 代表者、環境管理責任者、部門責任者 |
| 前回の指示への取組結果 | **①前回指示　現実的な新たなる新エネルギーを模索して導入する事を優先させる。**<br>・EV　PHEV　FCV　等への情報を把握した結果、現状では、ダンプ車に該当が無いため環境対策に向けて排ガス規制・燃費低レベルの新車ダンプの購入を進めている。<br>・水素ｽﾃｰｼｮﾝも都内21ヶ所で近隣でも杉並・八王子高倉に続き多摩市南野と増加している広い視野の基に新たなる新エネルギーを模索している。 |
| 見直しに必要な情報 | ①環境経営目標の達成状況及び環境経営活動計画の実施・運用状況、その他評価結果<br>（環境経営管理計画書・問題点是正/予防処置報告書による）<br>②環境経営関連法規の遵守状況　（環境経営関連法規等の遵守記録による）<br>③その他、外部からの環境に関する苦情や要望<br>（コミュニケーション記録・問題点是正/予防処置報告書による） |

**代表者による評価**

経営的観点

**【環境経営システムが有効に機能しているか】**（①、②、③等を踏まえて評価）

目標に対する環境経営活動結果も概ね達成できたと思う

**【環境への取組が適切に実施されているか】**（②等を踏まえて評価）

| | 目標項目 | 活動計画実施状況 | 目標達成状況 | 目標・活動計画実施状況の評価（達成の場合：目標設定方法や取組方法の問題点、次年度の方向性　未達の場合：原因の明確化、次年度の目標や対応策） |
|---|---|---|---|---|
| 事務所・廃棄物収集運搬業 | CO2排出量の削減 | ○ | △ | 電気は再エネルギーでCO2排出量　0%<br>仕事量増加でｶﾞｿﾘﾝ、軽油を含む合計112%と増加した<br>次年度も目標は継続する。 |
| 事務所・廃棄物収集運搬業 | 廃棄物の削減 | ○ | ○ | 目標を達成できた。<br>次年度も目標は継続する。 |
| 事務所・廃棄物収集運搬業 | 水使用量の削減 | ○ | △ | 事務所の社員増加に伴い104%と増加した<br>次年度も目標は継続する。 |
| 建設業 | 施工時の環境改善 | ○ | ○ | 目標を達成できた。<br>次年度も目標は継続する。 |
| 建設業 | CO2排出量の削減 | ○ | ○ | 目標を達成できた。<br>次年度も目標は継続する。 |
| 建設業 | 廃棄物のﾘｻｲｸﾙ推進 | ○ | ○ | 目標を達成できた。<br>次年度も目標は継続する。 |
| 全社 | CO2排出量の削減 | ○ | △ | 社員の増加　仕事量の増加により108%と、増加した。<br>売上高率112%と増加しているので、排出量の削減活動は、出来ていると思われる。 |

**代表者による見直し**

変更の必要性の有無・変更に必要な具体的指示事項

| | |
|---|---|
| **【環境経営方針・環境経営目標】** | **変更の必要性　：　□有　■無** |
| **【環境経営活動計画・環境経営ｼｽﾃﾑ等】** | **変更の必要性　：　□有　■無** |
| **【環境関連法規等】** | **変更の必要性　：　□有　■無** |
| **【実施体制の見直】** | **変更の必要性　：　□有　■無** |
| **【外部からの環境に関する苦情や要望】** | **変更の必要性　：　□有　■無** |

**【総　　括】**

社員の増加や売上(仕事量)の増加に対し、CO2排出の増加は、想定内であったと思う。
又、各社員の環境に対する意識も向上している結果であると思う
今後も古い車両の入替等により、排ガス規制・燃費低レベルでCO2を低下させる事を優先させる。
環境経営取組の変更の必要性は無いと思われ活動を継続する。

RICOH
imagine. change.

# リコー再エネ電力供給証明書

## 昭和建設株式会社 様

**実質再生可能エネルギー100%の電力を供給していることを証明いたします。**

※リコー再エネスタンダード100は、使用電力量（kWh）に対して非化石証書(再エネ指定)を用いて、実質再生可能エネルギー100%及び二酸化炭素実排出係数を ゼロにするメニューです。

**ご提供内容**

**発行番号：RJ再エネ100-000083**
**（お客様識別番号 DCI0002445300）**
**メニュー名：リコー再エネスタンダード100**
**供給期間：2023年11月15日 ～ 2024年11月14日**
※供給期間中に解約した場合は解約日までの期間が対象となります

リコージャパン株式会社
https://www.ricoh.co.jp/service/electricity/renewable